

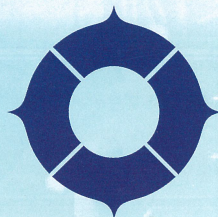
提携ニュース2005

豊中・サンマテオ 姉妹都市



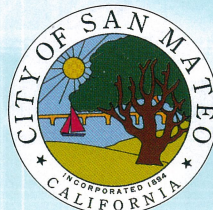
Sister City Affiliation
Toyonaka – San Mateo

Toyonaka City



<http://www.city.toyonaka.osaka.jp/>

San Mateo City



<http://www.ci.sanmateo.ca.us/>

豊中・サンマテオ姉妹都市協会
Sister City Association of Toyonaka-San Mateo

第 35号

サンマテオ市親善訪問団が 姉妹都市提携40周年を記念して来豊

姉妹都市提携40周年を記念し、サンマテオ市からキャロル・グルーム市長や少年野球チームのメンバーら親善訪問団34人が8月12日～19日にかけて、豊中市を訪れました。訪問期間中は少年野球チームの試合やホームステイなど様々な交流活動が行われ、両市の友好関係がより一層深まりました。

■行程表

日	曜日	時間	行程
12	木	11:59	・新大阪駅到着(ひかり265号)
		14:30	・ホストファミリーと対面式(ホテル阪急エキスポパーク)
		17:50	・記念式典・歓迎会(ホテルアイボリー)
13	金	9:30	・豊中市役所表敬訪問・市役所見学 ・市内施設見学
		17:00	・親善野球第1戦(豊中ローズ球場)
14	土	10:00	・親善野球第2戦(豊中ローズ球場)
15	日	終日	・京都観光(金閣寺、太秦映画村など)
16	月	10:00	・親善野球第3戦(豊中ローズ球場)
		13:00	・ガーデンパーティ(豊島温水プール)
17	火	終日	・自由行動
18	水	10:00	・親善野球第4戦・第5戦(豊中ローズ球場)
		18:00	・さよならパーティ(ホテル阪急エキスポパーク)
19	木	12:30	・大阪国際空港より帰国の途(JAL1512便)



友好宣言書への調印

左からキャロル・グルームサンマテオ市長/一色貞輝豊中市長

記念式典

(8月12日/ホテルアイボリー)

記念式典では豊中市・サンマテオ市の姉妹都市提携40周年を記念し、両市長による友好宣言書への調印が行われました。

Friendship

Declaration of Promotion of Friendship

The City of San Mateo and the City of Toyonaka pledged everlasting friendship on October 8, 1963. For 40 years, goodwill has been promoted through the exchange of art, culture and sports, particularly among the youth. This has resulted in heartwarming relationships between the citizens of both cities.

Therefore, on this date, the Mayor of San Mateo and the Mayor of Toyonaka do hereby declare their intention to promote friendship and goodwill between our cities. We respect the 40 year history of our Sister City relationship and strongly hope to continue to contribute not only to the understanding and goodwill between the United States of America and Japan, but also to the ideal of world peace.

Dated this 12th of August, 2004

Carole Groom
Mayer of San Mateo, California
United States of America

友好促進宣言

1963年10月8日、豊中市とサンマテオ市は、永遠に互る友好関係を誓い合いました。

以来、この40年間、両市の友好の輪は広がり、学術・文化やスポーツなどの市民同士の活発な交流は言うまでもなく、友情や心と心のつながりが生まれてきました。

サンマテオ市長と豊中市長は、両市の姉妹都市提携40周年を記念し、今日までの歩みをふりかえり、より強い友情の絆が日米両国の親善を促進し、ひいては世界の恒久平和の実現に寄与することを念願して、将来に向けて友好をさらに促進することを今日ここに宣言します。

2004年8月12日
日本国 大阪府
豊中市長 一色 貞輝

様々な交流 exchange

豊中市議会見学(8月13日)



表敬訪問
記念品の贈呈(8月13日)

さよならパーティ(8月18日)

主催：豊中・サンマテオ姉妹都市協会



豊中市 Toyonaka City
姉妹都市提携40周年記念式典・親善訪問
妹都市提携40周年記念式典・親善訪問
Congratulations on The 40th Anniversary of Sister City Affi
& Welcome Party for San Mateo (City Goodwill Mission)
主催：豊中市、サンマテオ市姉妹都市協会



記念式典(8月12日)

京都観光(8月15日)



さよならパーティ(8月18日)



少年野球チーム 親善交流試合

1979年夏に豊中市の少年野球チームが、国際児童年を記念してサンマテオ市を訪問して以来、両市の少年野球チームによる親善交流試合が続いています。今回はサンマテオ市少年野球チームの6回目の来豊となり、豊中ローズ球場で8月13日から全5試合が行われました。少年達の白熱した好ゲームに、観覧席からは盛んな声援や拍手が送られていました。



始球式(8月13日)



《試合結果》

8月13日 第1試合	8月14日 第2試合	8月16日 第3試合
豊中 サンマテオ ○ 6 - 4	豊中 サンマテオ ○ 2 - 1	豊中 サンマテオ 4 - 6 ○
8月18日 第4試合	8月18日 第5試合	■総合試合結果
豊中 サンマテオ 2 - 6 ○	豊中 サンマテオ 4 - 5 ○	豊中 2勝 サンマテオ 3勝

Baseball

京都観光

(8月15日)

両市の少年野球チームは、金閣寺・太秦映画村などの観光を楽しみ、グラウンドの外でも交流を深めました。

Kyoto



THE 33rd ANNUAL ENGLISH SPEECH CONTEST



2005年1月29日、当協会主催の第33回英語弁論大会がとよなか国際交流センターで開催され、7校から男女合わせて17人が参加しました。



豊中市長賞

サンマテオ市長賞

優秀賞

優秀賞

優秀賞

齋藤 美樹さん
梅花高等学校3年

繁昌 和也さん
豊中高等学校2年

北野 陽大さん
豊中高等学校2年

岡本 和浩さん
豊中高等学校2年

新村 有菜さん
梅花高等学校3年

(学年はコンテスト当時のものです。)

豊中市長賞の齋藤さんは「友達(Making Friends)」という題で、クラブ活動での経験をふまえ、友達をつくることの尊さを語りました。また、サンマテオ市長賞の繁昌さんは「世界を見上げて(Look up at the world)」と題し、地球規模の支援を行うために世界を見上げ、小さな事から行動していくべきだと訴えました。

審査員は千里金蘭大学教授のジュディ・ガーナントさん、金蘭短期大学名誉教授のデビッド・ポールドウィンさん、大阪女学院短期大学助教授のウィリアム・クラインさん、協会常任理事の川合隆子さんの4人をお願いしました。

弁論の後、発表の内容や発音などについて各審査員による講評が行われ、緊張のうちにも和やかな雰囲気の中弁論大会を終えることができました。

なお、豊中市長賞の齋藤さん、サンマテオ市長賞の繁昌さんは今年の8月に親善使節としてサンマテオ市に派遣されます。

私たちのサンマテオ訪問記 Visit

ヨセミテ国立公園にて



豊中市長賞受賞 森長 恵梨さん

とにかく楽しかった！サンマテオでの滞在をふりかえった時、まず最初に浮かぶのはこの言葉だ。

一週間という期間はとても短く、あっという間に過ぎてしまったけれども、たくさんの新しい発見や新しい体験、出会いや感動の詰まったとても充実した一週間だったと思う。

アメリカは何もかもが大きかった。家も車も道路も牛乳パックもシリアルも……。ヨセミテ国立公園での大自然。あんなに大きな風景を私は見たことがなかった。ヨセミテの岩山を背景に撮った写真。前に写った自分の小ささに驚いた。雄大という言葉がぴったりで、地球はやっぱり生きてるんだと改めて感じた。ヨセミテへ向かうバスの車窓からの景色も忘れられない。全く先が見えないほど一面に広がるともろこし畑、黄金色の草原。いかにもアメリカといった風景がどこまでもどこまでも続いていた。

広大なアメリカの景色に負けなくらいに大きかったのは、私のホストファミリー達だ。人数的に言っても、本当に大家族。たくさんの子供にたくさんの子孫。一緒に住んでいなくても、ひっきりなしに訪れてくる。いつも皆で集まってわいわいがやがややっていた。朝起きて階下に行くと孫たちが集まっていて、まるで託児

昨年8月19日～26日にかけて第32回高校生英語弁論大会豊中市長賞の森長恵梨さんとサンマテオ市長賞の石田佳奈子さんが親善使節としてサンマテオ市に派遣されました。

所のようになっていたり、あるときには家族皆でソフトボールに興じていたり。壁に飾られた家族写真の数々。家族の絆を大事にし、それぞれへの愛があふれていたように思う。核家族で親戚も少ない私には、そのような形にとらわれない自由な生活スタイルがとても新鮮なものに感じられた。

また、大きいのは人数だけではない。彼らの心のありようこそが、本当に本当に大きなものだったと思う。とっても陽気で開放的。「乾杯！」が口癖。大きな声でなんでも笑い飛ばしてしまう。私たちのこともいやな顔ひとつせず受け入れてくれた。いつも優しいまなざしで私たちを気遣ってくれたホストファミリー。親切にいろいろなところを案内してくれたイボンヌ。いつも家族の誰かの笑い話をしていたサンディ。家族のことをあげだすとときりが無い。今回の訪問で最も衝撃的だったのは彼らの人柄かもしれない。今思い出してみても、歓迎してもらえたことがただ単純にうれしく、感謝の気持ちで胸がいっぱいになってしまう。

滞在は一週間と短いものだった。私が見たのはあの町の、あの人たちのごく一部分だけだったかもしれない。それでも確実に、それまで知らなかった新しい生き方や暮らし方、そして価値観を感じとることができた。狭い世界にとらわれない広い視野を持てるようになったと思う。私も大きく構えて笑ってよう、日本に帰って来た頃にはそう考えている新しい自分を発見した。また、もう一度サンマテオに戻りたい、今はその気持ちでいっぱいだ。

サンマテオ市長賞受賞 石田 佳奈子さん

まず初めに。今回、豊中市の親善使節として、サンマテオ市に滞在できたことを感謝しています。また、昨年予定されていたサンマテオ市からの訪問団(市長キャロルグループさん、市職員の方々、ホストファミリーそして18人の少年野球メンバー)との交流や親善試合に参加できたことを感謝しています。

全プランを通し、私にとって最も楽しかったことの一つは、サンマテオの少年たちとの交流です。13日の表敬訪問で初めて彼らに会い、16日の朝は野球アナウンスを楽しみに球場に向かいました。試合後のパーティーでは、きっと仲良くなろうと思っていました。が、なかなか輪の中に入り込むことはできませんでした。少年たちは少年たち同士で楽しんでいるので、積極的に自ら行動を起こさなければならぬ始まりません。にも関わらず、私は話しかけても相手にされないことを恐れ、誰かがきてくれるのを、待っていました。

しかし、一人の少年と話はずんでは、自然と他の少年たちとも打ちとけることができました。ここで学んだことは、よく言われていることですが、決して怖がってはいけないということです。自ら動かなければ、事は始まらないということです。

17日の甲子園では、雨と満席の為試合を見ることができませんでした。少年たちは退席していましたが、不満を聞いたり、ただ喋っているだけでも私はとても楽しむことができました。この日に学んだのは、アメリカの少年たちは何か言われても直ぐにはその指示に従わないということです。この点は日本の子どもとは大きく異なるのではないかと思います。多くの日本人の子どもは、教師や大人にものを言われると簡単にそれに従う傾向があります。しかし、私の接したアメリカの少年たちは、何故自分がそうしなければならないのかを尋ね、自分が納得した上でしか、その指示に従いませんでした。不満があればきちんと言い、毎

サンマテオ市役所前にて



度考えてから行動する、自分の意思を変えないというこの態度には大きく学ぶ点があるのではないかと思います。

19日から25日までを私はアメリカで過ごしたわけですが、全くといって良い程滞在中にアメリカにいる気がしませんでした。出発前からホストファミリーと仲良くなり、連日外国人と過ごしていたからだと思います。お陰で、自分の思っていることをきちんと伝え、とても充実した1週間を過ごすことができました。アメリカではゴールデンゲートブリッジを歩いたり、ヨセミテ国立公園の壮大な山の中を歩いたり、遊園地で大騒ぎしたりしました。ブリッジから見る街や孤島の美しさやヨセミテの自然の美しさ、壮大さにはとても感動し、自分がどれだけ小さい存在なのかを知りました。しかし、これらはホテル滞在中でも出来ることです。ここで楽しかったのは、夜中にデザートを食べに出かけたり、近場のホラースポットにJHONと夜中ドライブしたり、地域の人や、家族同士の交流を見るなど、アメリカンライフスタイルを知ることが出来たことです。これは決してホテル滞在中の観光旅行では味わうことが出来ません。私は今までのアメリカ滞在中で一度もホテル滞在中をしたことがないのは、このことが原因でもあります。

1月、弁論大会に出たことがきっかけで、多くの人々との交流が出来たことに感謝します。より多くの人々がホームステイを通し、友好を深め相互理解の機会を得られたら、と思います。

NEWS

■ 新市長はジャン・エプスタインさん

2004年12月6日

サンマテオ市議会の改選があり、新しい市長にはジャン・エプスタインさんが選出されました。新人事は次のとおりです。

- 市長 ジャン・エプスタイン
- 副市長 ジョン・リー
- 議員 キャロル・グルーム
- 議員 スー・レンパート
- 議員 ジャック・マシュー



Jan Epstein
Mayor

■ 少年野球チームサンマテオへ

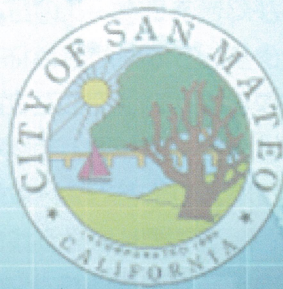
2005年の8月8日～18日にかけて豊中市の少年野球チームがサンマテオ市を訪れ交流試合を行います。今回は第7回目のサンマテオ市訪問となり、親善友好の絆がさらに深まることが期待されています。



Baseball



Toyonaka City



San Mateo City